

2026年度 東京家政大学博物館 常設展・イベントスケジュール



学園の歴史

常設展①

期間 ▶ 2026年3月18日(水)～2026年7月31日(金) (予定)

学園の歴史と創設者

本学の基礎を築いた校祖 渡邊辰五郎と、その後継者として本学の発展に尽力した二代目校長 渡邊滋、大学開学当初の学長 青木誠四郎の功績について、代表的な資料とともに展示しています。建学の精神「自主自律」、生活信条「愛情・勤勉・聡明」の根底にある、創設者たちの創意と工夫、女子教育にかけた思いを紹介いたします。



教科書

渡辺学園裁縫雛形コレクション

裁縫雛形は、明治時代から昭和時代にかけて、裁縫の練習のために授業等で製作された衣服や生活用品のミニチュアです。校祖 渡邊辰五郎が考案した裁縫教授法のひとつで、布地と時間が節約でき、短期間で多種多様な衣服の作り方を学べる画期的な方法として好評を得ました。

このコーナーでは、和装、洋装、有職類、生活用品の裁縫雛形を約70点展示し、裁縫雛形の成り立ちや教育効果等について解説しています。

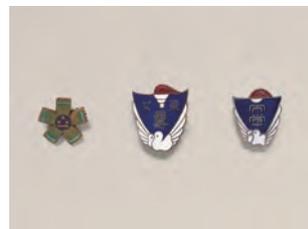


裁縫雛形

渡辺学園の歩み

本学「学校法人渡辺学園」は、1881(明治14)年、渡邊辰五郎が本郷区湯島の地に開設した私塾「和洋裁縫伝習所」としてはじまり、2026(令和8)年に創立145年を迎えます。

このコーナーでは、伝統ある本学の歩みを年表や周年記念品でたどるとともに、校章や校歌の変遷について展示しています。また、資料や写真をとおして、当時の授業風景や服装といった学生生活のいま・むかしを紹介します。



校章

百周年記念館フィナーレ展示

常設展②

ありがとう百周年記念館！

東京家政大学博物館のこれまでとこれから (仮)

期間 ▶ 2026年7月7日(火)～2026年7月31日(金) (予定)

2026(令和8)年、東京家政大学博物館は、板橋キャンパスに完成予定の140周年記念館に移転します。

本学は創立以来、服飾資料の収集に努めてきました。その想いを受け継いだ、卒業生をはじめとする学園関係者の尽力により、創立100周年を迎えた1981(昭和56)年、百周年記念館の4・5階に「東京家政大学生生活資料館」が開館しました。

その後「東京家政大学博物館」に館名を変更し、本学学生・生徒はもとより、一般の方に開かれた博物館として親しまれてきました。

本展では、当館の歩みを写真やパネルで振り返るとともに、140周年記念館での新たな取り組みについて紹介します。これまでの感謝の気持ちを込めた、百周年記念館で行う最後の展示です。短い開催期間ではありますが、ぜひご来館ください。



①



②



③

①生活資料館開館当時の百周年記念館(1981年頃)

②第1回企画展「御大典装束他」の様子(1981年)

③常設展の様子(1986年)

イベント

常設展②の会期中に、着装体験やワークショップの開催を予定しています。

内容・日時は決まり次第お知らせいたします。



着装体験



ワークショップ

※写真はイメージです。内容は変更の可能性があります。

デジタルコンテンツ

当館ではホームページなどで、さまざまなデジタルコンテンツを公開し、情報発信しています。「収藏品データベース」は博物館資料の情報にアクセスできます。また「ポケット学芸員」はアプリをダウンロードすることで、展示室内だけでなく、展示室の外からでも展示中の資料情報にアクセスできます。

「展示解説(動画)」や「バーチャル展示室(360°カメラ)」は過去に開催した企画展もご覧いただけます。

展示やイベントなどの最新の情報は、ホームページのほか、Instagramでも発信しています。



バーチャル展示室「裁縫雛形と自主自律の教え」



デジタルコンテンツ



公式 Instagram



休室中もご自宅にて
お楽しみいただけます。



ポケット学芸員

本学学生向け

東京家政大学博物館の展示見学について

見学の際の注意点

- ①展示室、廊下では大きな声での会話はつつし、静かに行動してください。
- ②展示室では鉛筆を使用してください(なければシャープペンシル)。ボールペンなどのインクの出るペンは使用禁止です。万が一、インクがとんで資料についたら大変です。
- ③メモやレポートを書く際に展示ケースを机がわりにしないでください。

常設展示での撮影の注意点

当館では通常、展示室内の写真・動画撮影を禁止していますが、本学学生が授業の課題等で博物館の展示物や展示風景を撮影する場合は、4階の常設展①のみ撮影を認めています(一部、撮影を禁止している場所もあります)。撮影を希望する学生は、百周年記念館5階の博物館事務室に申し出てください。

手順

- ①百周年記念館5階の博物館事務室に撮影希望の旨を申し出る。
- ②「博物館展示室での撮影の注意点」と「撮影許可済」シールを受け取る。
- ③シールを見やすい位置に貼り、注意点に留意しながら撮影する。
- ④撮影終了後は、シールをごみ箱に捨てる。

学外からの来館者もいらっしゃいます。



みなさんが気持ちよく
見学できるよう、
マナーを守ってください。



※各展示・イベントの最新情報は博物館ホームページで公開しています。ご確認ください。

東京家政大学博物館 検索



東京家政大学博物館

〒173-8602 東京都板橋区加賀 1-18-1(百周年記念館 4・5 階)
Tel.03-3961-2918 <https://www.tokyo-kasei.ac.jp/academics/museum/>